

日本を代表するダンスアーティストが
コロナ禍で創作した選りすぐりの作品を新潟で上演！

DaBY

PERFORMING ARTS SELECTION

パフォーミングアーツ・セレクション

in Niigata

公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう 2

酒井はな 『瀕死の白鳥』／『瀕死の白鳥 その死の真相』
中村恩恵 『BLACK ROOM』／『BLACKBIRD』よりソロ
鈴木竜 『When will we ever learn?』



2022.10/30(日) 15:00

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

全席指定 5,000円 U25 3,000円



愛知県芸術劇場



この秋、国内外のダンスファンを魅了し続けるりゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館と、
多様なダンス作品や海外招聘企画のプロデュースで日本のダンス界をリードする愛知県芸術劇場、
そしてグローバルに活躍する演出・振付家を輩出する横浜の創作の拠点 Dance Base Yokohamaが
協働して、2021年に初演を迎えた3つのダンス作品を上演します。

海外で活躍してきた個性的なダンスアーティストたちがコロナ禍で取り組んだ身体による社会への応答、その表出にご注目ください。

酒井はな

『瀕死の白鳥』／『瀕死の白鳥 その死の真相』

世界中のバレエダンサーが踊り続けてきたフォーキン原作による『瀕死の白鳥』。本公演では日本を代表するダンサーの酒井はなが、演劇作家の岡田利規と取り組んだ新解釈バージョンを上演。白鳥の死因に迫ることでバレエの様式を解体し、現代のパフォーミングアーツの新たな局面を切り開く。

『瀕死の白鳥』

ミハイル・フォーキン原型 酒井はな改訂
出演：酒井はな
チェロ：四家卯大

『瀕死の白鳥 その死の真相』

演出・振付：岡田利規
出演：酒井はな
編曲・チェロ：四家卯大



©Tomohide Ikeya

酒井はな

1979年からクラシック・バレエを始める。牧阿佐美バレエ団を経て、1997年新国立劇場バレエ団設立と同時にプリンシパルとして移籍。以降、数々の主演を務める。日本を代表するバレリーナとして、古典から現代作品まで幅広く取り組んでいる。これまでに芸術選奨、橘秋子賞など多数受賞。2017年紫綬褒章受章。



©Kikuko Usuyama

岡田利規

演劇作家、小説家、チェルフィッチュ主宰。“想像”を用いた独特な言葉と身体の関係性による方法論や、現代社会への批評的な眼差しが評価され、国内外で高い注目を集める。近年では欧州の公立劇場のレパートリー作品も手がける。



四家卯大

ロック、ポップス、ジャズ、クラシック、即興音楽と多彩なジャンルで活躍する土俗的チェリスト。日本の音楽界を支えるトップ・ストリングスアレンジャーの一人。ダンサーとの協働も多数行う。

中村恩恵

『BLACK ROOM』／『BLACKBIRD』よりソロ

言葉にならなかった声に耳を澄ませた中村の新作『BLACK ROOM』と、キリアンが中村のために振り付けた『BLACKBIRD』よりソロの場面上演。闇の中から生まれ落ちた新たな生命を想起するような連作、2作品を併せて上演する。

『BLACK ROOM』

振付・出演：中村恩恵
音楽：ディルク・ハウブリック
衣裳：串野真也

『BLACKBIRD』よりソロ

振付・舞台・衣裳・照明コンセプト：イリ・キリアン
出演：中村恩恵



©Tadashi Okochi

中村恩恵

ローザヌス国際バレエコンクールにてプロフェッショナル賞受賞後渡欧。イリ・キリアン率いるネザール・ダンス・シアターに所属し、世界を牽引する振付作家達の創作に携わる。2007年より、活動拠点を日本に移し振付家としてNoism、新国立劇場バレエ団等に作品提供するなど活躍の場を広げている。



©Anton Corbijn

イリ・キリアン

1947年、チェコのプラハに生まれる。1977年にオランダのネザール・ダンス・シアターの芸術監督兼振付家に就任。1999年の退任以降も数々の作品を発表し、踊り継がれている。



串野真也

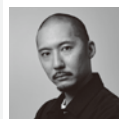
“Istituto MARANGONI”ミラノ校、ファッションデザインマスターコースにてディプロマを取得。最先端技術や伝統技術などを駆使した、フィナルデザインをテーマにした靴の作品や、科学技術を取り入れたアート作品などを世界に向けて発表している。

鈴木竜

『When will we ever learn?』

日本、イギリス、オランダ、イスラエルを中心に国内外で活躍してきた同世代のダンスアーティスト4名がクリエイションに参加した新作。『振り付ける』という非対称的な行為を通して、ダンサーが身体を通じて記憶することで「非対称的な関係におけるコミュニケーションモードとしてのダンス」を提示する。

演出・振付：鈴木竜 (Dance Base Yokohama)
出演：飯田利奈子、柿崎麻莉子、鈴木竜、中川賢
ドラマツルグ：丹羽青人 (Dance Base Yokohama)
衣裳：渡辺慎也



©Takayuki Abe

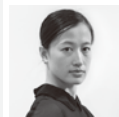
鈴木竜

DaBYアソシエイトコレオグラファー。英国ランベール・スクールで学び、これまでに国内外の著名な振付家作品に出演。振付家としても複数の賞を受賞するほか、ヨーロッパやアジアを含め国内外で上演や振付を行う。また全国の多数の若手バレエダンサーにコンテンポラリーダンスの振付を提供し、入賞に導いている。



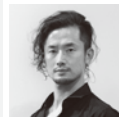
飯田利奈子

2014年より新潟のNoism2、2018年よりオランダのネザール・ダンス・シアター1に所属。2021年に退団。現在はフリーランスとして、オランダを中心に各国で活動している。



柿崎麻莉子

2012～14年にバトシェバ・アンサンブル、2015～21年にL-E-V Sharon EyallGai Beharに所属し、世界各国で公演・WS指導を行う。2011年韓国国際ダンスフェスティバル金賞など受賞多数。



中川賢

2009年から約10年間、Noism1にて活動。2018年に『ROMEO & JULIETS』ティポルト役で退団。ダンスのみならずミュージカルなどにも出演し、多様な役柄を踊り分ける。



丹羽青人

国立音楽大学卒業。幼少よりクラシックギターを学ぶ一方で、多くのダンス作品を鑑賞し、音楽とダンスの関係について関心をもつ。身体表象による知的価値の創造を目指している。



渡辺慎也

熊本県出身。スタイリストの勝見宜人氏に師事。独立後、ニューヨークで衣裳制作の基礎を学ぶ。スタイリスト | 衣裳デザイナーとして、ジャンルを問わず活動中。

2022年 **10/30(日) 15:00** ※開場は、開演の30分前

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2 <https://www.ryutopia.or.jp/>

全席指定(税込) 一般 5,000円 U25 3,000円

※この公演は国および新潟県、新潟市等のガイドラインに基づき、客席制限は行わずに開催いたします。
※U25は公演時25歳以下の対象(未就学児を除く)。入場時に身分証をご提示ください。
※未就学児児童の入場はお断りしています。小学生以上はチケットが必要です。
※お買い上げいただいたチケットのキャンセルはできません。
※車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。 ※営利目的での転売を禁止します。
※やむをえない事情により、出演者、演目等が変更される場合があります。

発売日：会員先行 2022年 **8/6(土)** 一般発売 **8/10(水)**

※会員および一般発売日初日はインターネットと電話予約に限定させていただきます。
残席があった場合、翌営業日11:00より窓口にて取り扱います。

りゅーとぴあ

◇オンライン・チケット <https://piagettii.s2.e-gt.jp/ryutopia/pt/> (発売初日11:00～)
◇電話 025-224-5521 (発売初日11:00～)
◇窓口 (発売初日(会員先行・一般発売ともに) 取扱いなし)

お申込み・お問い合わせ：りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00～19:00/休館日除く)

オンライン・チケット



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点にご留意ください。

※平熱より0.5度以上高い発熱や咳、咽頭痛等の症状のある方は来館・入場しないでください。その場合、チケットは払い戻しいたしますのでお申し出ください。(ただし、お申し出は公演当日の開演時間まで受け付けます。)
※マスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底と、社会的距離の確保をお願いします。
※次の行動はしないでください。
お客様同士の大声での会話 / 出演者への声掛け(掛け声、プラボー等) / 出演者への贈り物(お花・お手紙・プレゼント等) / 出入り待ち / 乗戻訪問
※当席の間、クローゼット、サイン会場には行けません。ブランケット等の物品貸出も休止しています。
※来場時、アンケート用紙に住所、氏名、緊急連絡先等の個人情報をご記入ください。万一、来場者から感染が確認された場合は、情報を保健所等の公的機関に提供いたしますのでご了承ください。
※社会情勢の変化により、公演内容を変更または中止する場合があります。最新の情報はりゅーとぴあホームページ(<https://www.ryutopia.or.jp/>)にてご確認ください。

ご理解とご協力をお願いいたします。 新潟市民芸術文化会館

【託児サービス サポートシステムのご案内】

◎お申込み：りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521
◎託児サービス 対象：生後6ヶ月～小学2年生 / 託児料：未就学児1人1,000円 小学1・2年生 1人1,500円
※公演日2週間前までにお申し込みください。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
※公演日前1週間を過ぎてからのキャンセルは託児料と同額のキャンセル料が発生します。
◎難聴者赤外線補聴システム / 予めお申込みください。

コンセプト・構成・プロデュース：唐津絵理 (愛知県芸術劇場 / Dance Base Yokohama)

プロダクションマネージャー：世古口善徳 (愛知県芸術劇場)

舞台監督：小黒亜衣子

照明デザイン：伊藤雅一 (RYU)

音響デザイン：牛川紀政

マネージングディレクター：勝見博光 (Dance Base Yokohama)

制作：宮久保真紀 (Dance New Air) / 田中希・宮田美也子 (Dance Base Yokohama)

主催：公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団 公益社団法人全国公立文化施設協会

共催：TeNYテレビ新潟

この事業は新潟市から補助金の交付を受けて実施しています。

企画・共同製作：愛知県芸術劇場、Dance Base Yokohama

制作協力：Dance Base Yokohama

文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業 (コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

全国ツアーあり
(演目は劇場ごとに異なります)
詳細はこちらよりご確認ください

